

2025 年 11 月 27 日

報道各位

株式会社いい生活

「いい生活賃貸管理クラウド」仮受金管理機能をリリース

賃貸借契約と紐づく仮受金管理で、より正確な入出金管理を実現

不動産業務を網羅するパーティカル SaaS と業務効率を推進する BPaaS（※1）で不動産市場の DX を推進する株式会社いい生活（東京都港区、代表取締役社長 CEO：前野 善一、東証スタンダード：3796、以下：いい生活）は、「いい生活賃貸管理クラウド」において、「仮受金管理機能」をリリースしたことをお知らせいたします。これにより、不明な入金や過入金を明確化し、処理漏れの発生を抑制します。また、返金処理の手間も大幅に削減できるため、入出金管理業務の効率と正確性の向上に貢献します。

新機能リリース

 **いい生活
賃貸管理クラウド**

仮受金管理機能

賃貸借契約や顧客情報に紐づけて
仮受金（過入金・不明金）が登録可能になります



 **処理漏れ発生防止！**
入出金管理の正確性・効率性向上！

 **いい生活**

■ 背景と期待される効果

従来の賃貸管理業務では、契約者からの過入金や、どの契約に紐づくか即座に判断できない入金（仮受金）の扱いは、多くの不動産管理会社にとって大きな課題でした。これらの入金は Excel や別の台帳で手作業で管理されることが多く、契約情報との照合、返金処理、解約時の精算業務において、多くの手間と時間、そしてヒューマンエラーが発生するリスクを抱えていました。

今回の機能追加による効果は以下の通りです。

・仮受金の登録と紐付け

入金実績データを賃貸借契約や顧客情報と紐付けて「仮受金」として登録できます。これにより、過入金や不明金の確認が容易になり、処理漏れの発生を未然に防ぎます。

・スムーズな返金処理

過入金や不明金の返金が必要になった際には、入出金画面から直接返金処理が可能です。正確かつ迅速な返金対応が実現します。

・解約精算とのシームレスな連携

仮受金がある契約が解約となった際には、解約精算書作成時に仮受金データを自動で呼び出し、敷金などと合わせて相殺処理を行えます。これにより、解約時の精算業務が漏れなく、スムーズに完了します。

■ セキュリティ対策について

情報システムの高度化・複雑化、セキュリティリスクの増大、コスト削減の必要性などから、クラウドサービスの利用が急速に拡大しています。政府においても、クラウドサービスのメリットを最大限に活用し、より効率的で安全な行政サービスを提供するために、クラウド・バイ・デフォルト原則（※2）が推進されています。

「多くのクラウドサービスは、一定水準の情報セキュリティ機能を基本機能として提供しつつ、より高度な情報セキュリティ機能の追加も可能となっている。また、世界的に認知されたクラウドセキュリティ認証等を有するクラウドサービスについては、強固な情報セキュリティ機能を基本機能として提供している。多くの情報システムにおいては、オンプレミス環境で情報セキュリティ機能を個々に構築するよりも、クラウドサービスを利用する方が、その激しい競争環境下での新しい技術の積極的な採用と規模の経済から、効率的に情報セキュリティレベルを向上させることが期待される。」

デジタル庁 政府情報システムにおけるクラウドサービスの適切な利用に係る基本方針 P5 より引用

近年、企業における情報漏洩事件の増加などを受け、情報セキュリティへの注目度が急速に高まっています。このような状況下において、企業の IT インフラは、より強固なセキュリティ対策と事業継続計画（BCP）への対応が不可欠となっています。

※1 BPaaS：Business Process as a Service の略でクラウド上で業務プロセスをアウトソーシングすること

※2：デジタル庁 政府情報システムにおけるクラウドサービスの適切な利用に係る基本方針

https://www.digital.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/e2a06143-ed29-4f1d-9c31-0f06fca67afc/17ef852e/20221228_resources_standard_guidelines_guideline_01.pdf

● いい生活賃貸管理クラウド <https://www.es-service.net/service/management/>

賃貸管理システム「いい生活賃貸管理クラウド」は、管理会社やオーナー様向けのクラウド型賃貸管理サービスです。

物件管理、賃貸契約、入出金管理など、賃貸管理業務のあらゆる業務を一元管理でき、従来紙やエクセルで行っていた管理を1つのシステム内で完結し、仲介会社への情報提供の効率や正確性も大幅にアップします。また、クラウド型のため、常に最新の法改正に対応した機能・システムを提供することができます。

● 株式会社いい生活 会社概要 <https://www.e-seikatsu.info/>

いい生活は「テクノロジーと心で、たくさんのいい生活を」ミッションに掲げ、不動産業務クラウドサービス、不動産プラットフォームサービスを提供する不動産テック企業です。不動産市場の法改正やIT化に迅速柔軟に対応し、不動産業務を網羅するフルラインナップのSaaSで不動産市場のDXを推進しています。いい生活は、不動産市場に関連する企業はもちろん日本各地のエリアに寄り添ったソリューションで、「心地いいくらしが循環する、社会のしくみをつくる」ビジョン実現を目指します。

- 商 号： 株式会社いい生活
- 所 在 地： 東京都港区南麻布五丁目2番32号 興和広尾ビル 3F
- 設 立： 2000年1月21日
- 資 本 金： 628,411,540 円（2025年3月末現在）
- 事業内容： 不動産市場向け SaaS の開発・提供

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社いい生活 マーケティング本部 広報部

TEL : 03-5423-7836 (平日 9 時～18 時) E-Mail : contact.pr@e-seikatsu.co.jp